

製品仕様

- テレビ受信規格：ISDB-T フルセグ,ワンセグ
 - RF入力：SMAタイプ端子x2
 - USB 2.0電源供給端子
 - 消費電力：≦3.8W
 - 受信可能な移動速度：0km/h～120km/h
 - 動作温度：-20℃-70℃
 - 限界動作温度範囲：-25℃-75℃
- *製品の仕様は製品の改善・品質向上のため予告なく変更される場合があります。

取扱説明書

USBアンドロイド地上波テレビチューナー

HD OUT





- ・この度は本製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。
- ・本製品をご使用になる前に、本書をよくお読みになり、ご理解の上、本製品をご使用ください。
- ・本書で利用している画像・イラストなどは実物と多少異なる場合がございます。

★本製品はAppleとWindowsに対応しておらず、Android環境でしか動作しないため、ご購入いただく前に必ずご確認ください。

本体各部の名称




同梱品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物が揃っていることをご確認ください。実物とは多少異なる場合があります。



テレビアプリのインストールおよび本体の取り付け

付属品がすべて揃っていることを確認して、次の手順で取り付けます。

- 1、ウェブサイト（<https://www.mobet.co.jp/download-2/>）からAPKファイルをダウンロードし、同サイトに記載されているインストール手順に従ってインストールする。
- 2、本製品の本体をアンドロイド液晶表示ユニットのUSBポートに接続します。
- 3、アンテナケーブルを本体のアンテナ端子に接続し、アンテナ受信部はフロントガラスの外側に貼り付けます。
- 4、液晶画面上のアプリアイコン  をクリックするとご利用になれます。

詳しくは以下をご覧ください。

APKインストール手順

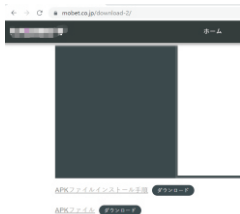
NB9306 Androidテレビチューナーの専用アプリのインストール手順について、説明します。

APKファイルの取得

1) ウェブサイト

(<https://www.mobet.co.jp/download-2/>) からAPKファイルをダウンロードします。

2) ダウンロードしたAPKファイルを解凍して、USBメモリのルートディレクトリに保存してください。



APKのインストール手順

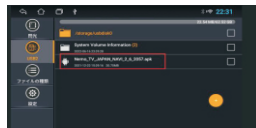
1. USBメモリと車載Android端末を接続します。

※USBメモリにAPKファイルが保存されていることを事前に確認してください。



2. 車載 Android 端末で USBメモリを開き、APKファイルをタップしてインストール画面へ移行します。

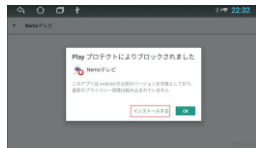
※APKのファイル名は予告なく変更される場合がございます。



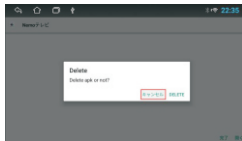
3. 「インストール」をタップすると、インストールが開始されます。



4. インストール中に上記のような通知が出た場合は、「インストールする」をタップしてください。




5.インストール中に上記のようなダイアログが出た場合は、「キャンセル」をタップしてください。
※APKファイルを保存、バックアップすることを推奨します。



6.「アプリをインストールしました」というメッセージが表示されたら、「完了」をタップし、USBメモリを抜いてください。



7.車載Android端末のアプリ一覧画面に  アプリのアイコンが表示されたら、インストール成功です。




注意：

- 1) 上記の内容は本チューナー製品の専用アプリの標準的なインストール手順であり、ご使用中の車載Android端末の機種によって、USBメモリの開き方などの操作方法や画面表示が異なる場合がございます。
- 2) 操作実施中に、ご使用中の車載Android端末の特有な設定画面や確認通知が表示される場合がございますので、アプリのインストール処理を無事に完了できるように、できるだけこれらの設定や確認を有効、または許可にしてください。

チャンネルスキャンの手順

NB9306アンドロイドテレビチューナーのチャンネルスキャンの手順について、説明します。

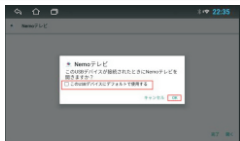
注意：チャンネルスキャンを行う前に、本体とアンテナが正しく取り付けられていること、および受信環境が良好であることを確認してください。

1. 車載Android端末の画面にて「」をタップして、テレビ視聴用アプリを立ち上げます。

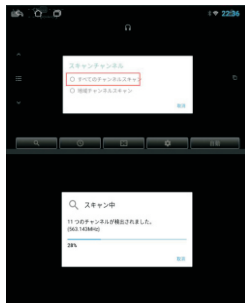


2. 「このUSBデバイスにデフォルトで使用する」というチェックボックスが表示されたら、有効にして「OK」をタップしてください。

※もし端末の画面に「他のアプリの上重ねて表示できるようにする」という権限設定通知が表示されたら、オンにしてください。



3. チャンネルスキャン画面にて「すべてのチャンネルスキャン」をタップすると、チャンネルスキャンが開始されます。



4. チャンネルスキャン終了後に、テレビ視聴画面へ遷移します。



注意：

- 1) 上記の内容は本チューナー製品の標準的なチャンネルスキャン手順であり、ご使用中の車載Android端末の機種によって、画面や操作方法が異なる場合がございます。
- 2) 操作実施中に、ご使用中の車載Android端末の特有な設定画面や確認通知が表示される場合がございますので、アプリを動作できるように、できるだけこれらの設定や確認を有効、または許可にしてください。

本体とアンドロイド液晶表示ユニットの接続図



アンテナの取り付け方法

本製品をご使用いただく前に、
付属のアンテナをお車に取り付
けてください。

*ご自身で取り付けられない場
合は、車の修理・点検の専門店
にご依頼ください。



設定メニューについて



1. テレビ信号強度

2. チャンネル名

3. チャンネルアップ

4. チャンネルリスト

5. チャンネルダウン

6. オートスキャン

7. EPG情報

8. 画像サイズ変換 16:9/4:3

9. 設定

10. ワンセグ/フルセグ自動切換

11. 画面ロック/ロック解除

トラブルシューティング

| 問題点 | 対処方法 |
|----------------------------|--|
| 起動できない | USBの配線が正しいかどうかご確認ください。 |
| "操作中にAPKフラッシュバックが発生する" | Androidプレーヤーの構成が低すぎるため、1G+16G以上の構成で使用することを推奨します |
| "APKをクリックするとフラッシュバックが発生する" | <ul style="list-style-type: none">【1】 車のマシンのAndroidシステムのバージョンが6.0未満であるかどうかを確認してください。6.0未満のバージョンは、使用をサポートしていません。【2】 またはAndroidシステムは、基礎データに開いていない、車のアップグレードソフトウェアを取得するためにAndroid車のサブライヤーに連絡してください（基礎データを開くために車のAndroidシステムが必要です）。 |
| 電源投入後、起動しても停波しない | <ul style="list-style-type: none">【1】 周囲のテレビ電波が良好な場合、放送局検索機能を選択して放送局を検索します。【2】 一度電源を切り、再度接続し、検索を開始します。 |
| 放送局を受信できない | <ul style="list-style-type: none">【1】 地域のテレビ電波が届かない。郊外や山間部などの遠隔地には、テレビ電波が届かない場所があります。電波の届く場所まで車を走らせる必要があります。【2】 アンテナ受信機とアンテナ、本体との接続を確認するなど、アンテナが正しく接続されていることをご確認ください。【3】 トンネルなど、周囲に信号の遮蔽物がないことを確認してください。 |

トラブルシューティング

| 問題点 | 対処方法 |
|-------------------------------|--|
| 信号がない | <p>【1】地域のテレビ電波が届かない。郊外や山間部などの遠隔地には、テレビ電波が届かない場所があります。電波の届く場所まで車を走らせる必要があります。</p> <p>【2】アンテナ受信機とアンテナ、本体との接続を確認するなど、アンテナが正しく接続されていることをご確認ください。</p> <p>【3】トンネルなど、周囲に信号の遮蔽物がないことを確認してください。</p> |
| "一部のチャンネルのみ受信可能、他のチャンネルは受信不可" | <p>【1】すべてのテレビ信号ソースがローカルで利用可能であることを確認してください。すべてのテレビ信号ソースが利用可能な場所でのみ、すべてのテレビ番組を検索することができます。</p> <p>【2】周囲に信号の干渉や遮蔽物があるかどうか確認してください。信号の干渉や遮蔽がある場所から離れてください。"</p> |
| ワンセグ信号のみ、フルセグなし | 本製品はワンセグの受信・再生にのみ対応しています。 |
| 絵が動かない | 通常、周囲の電波が弱いと、映像にモザイクがかかったり、ラグが発生したりします。テレビボックスを比較的電波の強い場所に移動してください。 |
| | |